

関係各位

令和4年8月1日

# コンシェルジュ夏服リニューアル

## 8月1日（月）より着用開始

壱岐市立 一支国博物館

一支国博物館では、コンシェルジュの夏服をリニューアルし、令和4年8月1日（月）より着用開始しました。夏服のリニューアルは、10年ぶりとなります。一年を通して壱岐島を吹き抜ける海風のような、爽やかで軽やかな印象を感じさせる、オリジナリティーに富むデザインに仕上がりました。

つきましては、下記のとおり、コンセプトをお知らせしますので、ご多忙の折とは存じますが、関係各位へご周知方、よろしくお願い申し上げます。



[着用開始日] 令和4年8月1日（月）

[コンセプト] 『歴史と海と風』。壱岐島で弥生時代に栄えた原の辻、カラカミ、車出の三大集落では、弥生人たちがイキイキと生活をしていました。一支国博物館では、それらの遺跡から出土した遺物を中心に展示をしています。この制服も、そんな弥生人が着用したとされる「貫頭衣（かんとうい）」の形を取り入れ、当時的高级素材であった“絹”と“海”をイメージした爽やかなバイカラーにまとめました。

このリリースに関する  
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壱岐市立一支国博物館  
担当：広報 松嶋

〒811-5322  
長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1  
TEL : 0920-45-2731 FAX : 0920-45-2749  
m.matsushima@iki-haku.jp